

布部交流センターだより

2025年 **11**月号 布部公民館 TEL(0854)36-0001

各種団体11月会場利用予定 (天候等により変更・中止になる場合があります)

日	月	火	水	木	金	土
						1 自主防災 学習会
2	3 玉本英子 さん講演会	4 ウェルビクス	5	6 民生委員会 サーキット	7 ウェルビクス	8 リメイク 書道
9	10	11 ウェルビクス	12 生け花	13 サーキット	14 ウェルビクス	15
16	17	18 ウェルビクス	19 文化祭準備	20	21	22 文化祭
23 文化祭	24 振替休日	25 文化祭片付け	26	27 サーキット	28 ウェルビクス	29
30						



- ★ウェルビクス運動 火・金 9時30分～
- ★ウェルビクスサーキット 木 20時～ (21日、25日中止)
- ★リメイク8日 ★書道教室8日 ★生け花教室12日、21日

布部地区文化祭

開催日 11月22日(土)・23日(日)

時 間 10時～14時

会 場 布部交流センター

※ 文化祭の詳細は後日折込にてお知らせします。

Dr.中西元氣クリニック (0854-36-0009)

電話予約は18時～19時に0854-36-0009(元氣クリニック)へ。
11月の診療予定 (午前)8時～12時 (午後)16時～18時
【開院日】《午後》14(金)、28(金)
《午前・午後》15(土)、16(日)、29(土)、30(日)
《午前》17(月)、12/1(月)

○ 平和祈念講演会「ウクライナの子どもたちは今」
～戦争下の人々の今、現地の人々はどう暮らしているのか～
日時 11月3日(月・祝) 13時30分～15時 (13時開場)
会場 布部交流センター (入場無料)
ジャーナリスト玉本英子さん(アジアプレス)をお招きして現地取材報告や最新の状況をお聞きます。〈主催ぴーす・ふべ・やすぎ〉

安来市加納美術館からのお知らせ TEL(0854)36-0880

企画展「こうげいやすぎ式 絣の美 広瀬絣の今 伝習所一手仕事を継ぐ人びと」
同時開催 加納莞菴展「今こそ一世界の平和を」
会 期:会期中～12月22日(月) 開館時間:9時～16時30分(入館は16時まで)
休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)
内容: 広瀬絣は絵模様と幾何模様を組み合わせた柄が特色で、島根県の無形文化財に指定されています。本展では明治期の広瀬絣の古布と共に、広瀬絣の復興と継承に長年携わってきた永田佳子さんをはじめ、伝習所で学び実践を重ねる作り手たちの現代の作品を展示しています。ぜひご来館ください。

- 【関連イベント】
- ①手織り体験 会場:美術館展示室
日時:11月9日(日)、11月23日(日) 各9時～11時30分随時
参加費: 無料(要入館料) 申込み:不要 講師:伝習所のみなさん
 - ②着付け体験
日時:11月15日(土) 受付 10時～15時
参加費: 2,000円(入館料別途) 申込み:3日前までに要予約
内容:広瀬絣の着物を着て美術館周辺を散策
 - ③名碗を愉しむ会 会場:茶室「如水庵」 (定員各5名)
日時:11月16日(日)午前の部10時30分～、午後の部13時30分～
参加費: 2,000円(入館料別途) 申込み:3日前までに要予約
 - ④学芸員によるギャラリートーク 会場:美術館展示室
日時:11月23日(日) 11時～、13時30分
参加費: 無料(要入館料) 申込み:不要

＝ リサイクル置き場設置について＝(市回収の置き場とは異なります。)
設置場所は、交流センターの自転車置き場で、段ボール、新聞・チラシ・雑誌、空き缶、ペットボトル、鉄類、使用済み電池などです。(ビン、プラスチック類は回収出来ません) 空き缶、ペットボトルは必ず中身を洗って出して下さい。家電用品については交流センターへお問合せください。回収業者からの収益は体育館の維持費等に利用させていただきます。

カルチャーバス研修旅行 岡山県へ ～フォレストパークドイツの森と津山まなびの鉄道館～

10月11日(土)に30名の参加者で岡山県に行ってきました。バスの中では、ガイドさんが途中で通過する場所や観光スポットなどの説明もされ、とても参考になりました。フォレストパークドイツの森で食事をした後、自由行動でヤギ、カンガルー、カピバラ、馬、牛などの動物エリアや花のエリアなどそれぞれ自由に楽しむ事ができました。犬と一緒に入園できるので犬を連れて来られている家族連れの方が多く、一日中ゆっくりできる場所だと思いました。
続いて津山まなびの鉄道館へ。バスから降りて進むと中央には転車台があり、扇形機関車庫の中には、D51形蒸気機関車やディーゼル機関車、懐かしいやくもの車両などが並んでいました。鉄道の歴史を知る部屋、構造が理解できる部屋、津山の街なみをジオラマで再現した部屋を見学して外に出ると、敷地内で石炭を燃やして動くミニSLに鉄道好きの小学生たちが乗っていてとても楽しそうでした。丁度、蒸気機関車の汽笛を鳴らす時間に遭遇し、間近で汽笛を聞きその迫力に驚きました。
帰りに巨大ガンダムの模型のある道の駅久米の里に寄り、買い物も楽しみました。それぞれの立ち寄り場所で、参加した方々の笑顔をたくさん見る事が出来、とても充実した日となりました。

10月の出来事



布部支部体育大会

10月5日(日)に体育大会が開催されました。グラウンドコンディション不良のためふれあい体育館で初めて行われ熱戦が繰り広げられました。(優勝は西の谷)

103回布部地区相撲大会

10月29日(水)に第103回布部相撲大会が開催されました。布部小学校として子ども達の相撲をとる姿がみられるのもあと1回。前日の西谷相撲大会で負けた子はリベンジに燃えるなどエピソードもたくさんあったと思います。大人の相撲は迫力ある取組が続きました。



『第10回安来市平和のつどい』関連事業 本間恵美子さん記念講演会

『平和を求めて一核なき世界へー ノーベル平和賞授賞式に出席してー』と題して10月25日(土)に記念講演会が開催されました。日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)は、核兵器のない世界を目指して被爆体験を語り継ぎ、70年近くにわたり核廃絶を世界に訴え続けてきた活動が評価され、昨年のノーベル平和賞を授賞されました。被爆2世として初めて日本被団協の代表理事に就任された本間さんは、12月にノルウェーのオスロを訪問し、ノーベル平和賞の授賞式に参加されました。
講演会では、広島・長崎での原爆投下時の写真や絵、ノルウェーでの授賞式などの写真を交えてお話をされました。本間さんは、被爆2世で被爆体験はないものの、次世代に伝えていかなければならない、被爆者の高齢化を2世としてどう引き継いでいくのか、当時の悲惨さだけではなく、今後核兵器廃絶に対して自分ができる平和の伝え方や、平和のために役立つことから活動していく事、できるだけ多くの被爆者の皆さんと接点を持って話をまとめて、証言を文章化して残したいなどの思いを語ってくださいました。
『ワンボイス・ワンステップ』声をあげて一歩でも踏み出そうではないか、ということを中心にしていきたいと思います。

